

広
報

かわづ

January

1

2023年 No.605



はい、おまたせ

(12月11日 第37回河津寄って軽トラ市とテント市 介護家族の会チエリー バルーンアート)

2023年 年頭のあいさつ

Topics 住民税・所得税の申告、民生委員・児童委員の紹介、交通安全協会協力事業所

教育の充実と 経済活動の振興を目指して

河津町長 岸 重宏



新

年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに希望に満ちた新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年も前年に続き、新型コロナウイルスの感染状況により社会の動きが大きく変わり、現在もまだ第8波による感染拡大が心配され、先行きが見えない状況も続いています。

昨年は念願の子育て支援センター「かわづっこひろば」が11月6日に開設しました。今後も子どもを産みやすい、子育てしやすい町づくりを目指して、本施設を基幹センターとして活用してまいります。

今年は、東小、西小、南小の3小学校が閉校し、旧南小校舎に「河津小学校」が新たに開校します。人口減少や少子高齢化などの状況の中、子ども達の教育充実や健全な成長を願い、これまで小学校統合準備委員会などの会合を重ね、保護者や町民への説明会を経て統合することとなりました。これからは、新小学校において、「地域の風が行き交う小学校」としてさらに教育の充実を目指して進めていきたいと思っています。

大きな動きとして、昨年11月19

日に伊豆縦貫自動車道路の河津下田間1期工区の起工式が行われ、現在町内で工事が行われている2期工区6.8kmに続き、箕作から下田までの5.7kmが進められることになりました。町としても天城峠区間20kmの早期事業決定に向けて関係市町と共に要望活動を進めている所です。準備段階として県も都市計画道路決定と環境アセスメント調査の実施をしており、令和4年度中に決定されれば、令和5年度には国の事業決定に向けて大きく進展するものと考えられます。道路の完成により医療、災害、産業振興など町の将来に大きな効果をもたらすことが期待され、今後関係者をはじめ町内各種団体や町民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

令和5年度は民間事業者活用事業として、河津バガテル公園指定管理事業、旧南中学校跡地活用事業が予定されております。また移住定住を含めた関係人口の創出に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、町民の皆さまにとって本年がすばらしい年となりますようお祈り申し上げ、年頭のあいさついたします。

New Year 2023

年頭のごあいさつ



町民の皆さんにより身近で 声を形にできる議会を目指して

河津町議会議員 遠藤 嘉規

新

年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかにお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より町議会に対し、温かいご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年の国内外を振り返りますと、長引く新型コロナウイルス感染症の蔓延、集中豪雨による松崎町や静岡市での水害、生活物価の高騰、海外ではロシアの侵攻によるウクライナ戦争の勃発と、平穏な日常生活を脅かす不安要素が多い一年でした。

町内を見ると、地域子育て支援センター「かわづっこひろば」の開設や、日々伸びていく伊豆縦貫自動車道路など明るい材料もあり、また、議会では新たな取り組みとして、町民の皆さまへ向けた議会説明会の開催や、商工会執行部との意見交換会、第1第2の各常任委員会のおこなってきた調査報告等にも取り組んでまいりました。

9月の町議会議員選挙では11議席から10議席へ1議席削減を行った最初の選挙であり、2名の新人議員を迎え、新体制でのスタート

となりました。また、私も最年少ですが、新議長に選任いただき、所信表明の中で3つのテーマを置かせていただきました。①「議会広報と広聴の充実」、②「常任委員会の活性化と政策提言の実現」③「女性や若手の方々の方々の立候補しやすい環境整備」これらを形にすること、町民の皆さまにより身近な、そして、声を形にすることが出来る議会を目指し、議員の皆さんと一致団結し議会改革を進めると共に、行政と両輪となり、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

今年は3月に伊豆縦貫自動車道路河津下田区間の一部開通や町内の3小学校の統合など、町内で新たな動きが始まります。町民の皆さまのご協力をいただきながら、明るい豊かな河津町を目指し、議会一同取り組んでまいります。皆さまの変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとって幸多き年でありますとともに、皆さまのご健勝を心よりご祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

住民税・所得税の申告時期です

令和5年1月1日現在、河津町に住んでいる人は、住民税の申告または確定申告で、令和4年中の所得を申告してください。

申告をしなかった場合、所得証明書が発行されない、国民健康保険税の軽減措置が受けられないなどの不利益が生じる場合がありますので忘れずに申告しましょう。

☎（住民税申告）町民生活課税務係 ☎34-1928 （確定申告）下田税務署 ☎22-0185

1

住民税の申告受付（役場）

申告内容によっては、下田市民スポーツセンターで確定申告を行っていただく場合があります。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、申告は対象地区を指定せず、**事前予約制（電話予約）**とします。

と き 2月15日(水)～3月15日(水) 9時～12時・13時～16時 ※土日祝日を除く

と ころ 役場2階 第2会議室

方 法 ①事前予約（電話予約）のうえ、会場で申告を行う。

②町ホームページから申告書をダウンロードし、郵送で申告する。（希望者には申告書を郵送します）

予 約 平日8時15分～17時 ※12時～13時、土日祝日を除く

町民生活課税務係 ☎34-1928 **電話予約受付中**

2

確定申告受付

感染症予防のためスマホやパソコンからの申告にご協力ください。

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するため、自宅でスマホやパソコンから申告できる**電子申告（e-Tax）**をご利用ください。会場の混雑緩和のため、入場には「**入場整理券**」が必要です。「入場整理券」は、LINE アプリで国税庁を友だち追加し、オンラインで入手してください。（当日配布もしますが、後日来場をお願いする場合があります）

と き 2月16日(木)～3月15日(水) 9時～17時（受付終了16時） ※土日祝日を除く

と ころ 下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）

その他 ●会場では基本的に自分のスマホを使用した電子申告（e-Tax）の申告相談を行います。

事前にマイナポータルアプリをインストールしておきましょう。マイナポータルアプリは、右のQRコードを読み取ってインストールできます。

●マイナンバーカードとカードの発行時に設定した「署名用電子証明書（英数字6～16桁）」と「利用者用電子証明書（数字4桁）」のパスワード入力が必要になりますので、準備をお願いします。

※「署名用電子証明書」、「利用者用電子証明書」のパスワードを忘れた場合は、再設定が必要です。詳しくは、マイナンバーカードの発行窓口（町民生活課窓）へお問い合わせください。

●税務署から送られたハガキ、封書、利用者識別番号などの通知またはID・パスワード方式の届出完了通知を持っている人は持参してください。

マイナポータル
アプリ



▲iPhone
はこちら



▲Android
はこちら

3

確定申告出張相談

と き 3月1日(水)

9時30分～12時・13時～15時30分

と ころ 役場2階 第1会議室

内 容 税務署の職員が来庁し、電子申告（e-Tax）の申告相談を行います。譲渡所得および贈与税の申告相談は、下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）のみで行っています。

4

無料税務相談

と き 2月17日(金)～2月24日(金)

9時30分～12時・13時～16時

※土日祝日を除く

と ころ 下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）第2会議室

内 容 確定申告会場と同様に「入場整理券」にてご案内します。

スムーズに申告
をするために、
事前にアプリを
インストールし
ておきましょう



納税表彰

下田税務署・伊豆下田税務協議会納税表彰が11月8日に行われ、飯田和也さんと長田雅彦さんが表彰されました。



●伊豆下田税務協議会長表彰
長田 雅彦さん =下峰=
(長田ガス株式会社)

平成19年から伊豆下田税務協議会法人会 e-Tax 委員に就任し e-Tax の普及に尽力。平成27年からは法人会理事、河津支部副支部長として町内の法人会のとりまとめなどの会の活動に従事されています。



●下田税務署長表彰
飯田 和也さん =上佐ヶ野=
(有限会社いいだ造園)

平成23年伊豆下田納税貯蓄組合連合会理事に就任。河津地区を中心に税の作品募集事業のとりまとめや作品審査で尽力され、毎年、町内小学校で行っている租税教室でも講師を務めるなど活躍をされています。



●下田税務署長賞
東小6年 山本 結良さん

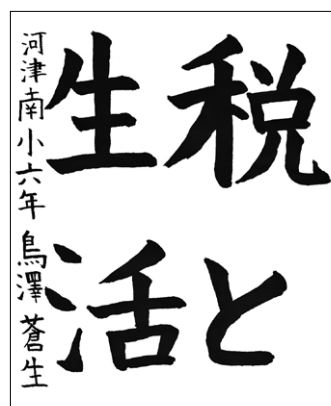


●静岡県納税貯蓄組合連合会 優秀賞
東小6年 山本 紗良さん

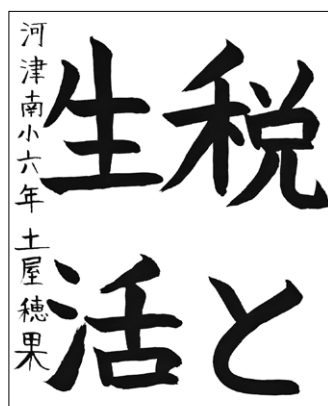
ポスターの部

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、税に関する関心を高めてもらい、税の役割を正しく理解してもらうため、小学6年生と中学生を対象に、ポスター、習字、作文の部に分け税の作品を募集しました。ポスターの部では、山本紗良さんが、県納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞しました。町内児童生徒が各部ごとに受賞した作品を紹介します。

税の優秀作品



●河津町教育長賞
南小6年 鳥澤 蒼生さん



●河津町長賞
南小6年 土屋 穂果さん

習字の部

作品は12月7日から21日まで、河津桜観光交流館2階展示室に展示されました。また、ポスター2作品は、12月2日から10日まで富士山静岡空港でも展示されました。

私

は今、医療の力で生活するためのお手伝いをしてもらっています。身体中の痛みに、倦怠感と吐き気、常にそれを感じながら生活する、これが私の日常です。学校の授業が満足に受けられない、部活に参加できないなど、出来ることも減ってしまいました。沢山検査をしても、具体的な病名や対処法は分かりませんでした。現在は、セルフケアをしたり、接骨院に通ったりして、痛みを抑えながら生活しています。

今も定期的に病院で疾患がないか検査したり、鎮痛剤をもらったりしています。ふと、病院からもらった領収書を見ると、検査代と薬代が書かれていました。約1万5千円です。私はその全額を税金で払ってもらっています。領収書を見て、自分が税金と保険で支えられていることを感じました。

●下田税務署長賞

知らないうちに、誰かの力に



この制度によって助かっているのは私だけではありません。病を抱えた子供達、その家庭など、数えきれないほど多くの人が、税金によって助けられています。皆さんから集めた税金が、多くの人の生活、そして命を救っているのです。

沢山の人の助けになっている医療費には、日本の税金の多くが使われています。少子高齢化が進むと同時に、負担しなければならぬ医療費が増えていきます。その負担を減らすには、少しでも多くの人が健康を維持するという意識

をすることが必要です。運動やバランスの良い食事を心掛け、自分で対処できる風邪や、

河津中2年
飯田 莉央さん

怪我は自分で対処することで健康になり、病院に行く必要がなくなるので医療費の負担が減ります。税金を必要最低限使わず、大事なことに使うためには、皆さんの協力が不可欠です。

皆さんの医療費は、多くの人から集めた税金によって、一部または全額が負担されています。知らないうちに支えられているのです。皆さんが誰かの医療費を負担していることもあるでしょう。日本国民全員が、いつか払った税金で支え合っているのです。

私はこれから自分が税金によって支えられていることに感謝し続けたいです。

多くの税金が私に使われるということなのだと思いました。

191

位、世界208カ国中で日本の出生率ランキングの順位です。このランキングを見て少子化問題は私の思った以上に深刻なことではないかと思いましたが、身近なところで言うと、私が住んでいる河津町は2008年私が生まれた年、70人ほどの子供が生まれていました。しかし、ここ最近では、20人から30人ほどの子供しか生まれていないと聞きました。そのことから、少子化を止めるためにはどうしたらよいのか考えました。

●伊豆下田税務協議会会長賞

未来の税金の使い方



河津中2年
鈴木 澪さん

の先の未来を支えてくれる今からうまれてくる子供たちのために教育への考え方をもう少し変えていくべきではないかと思っています。そして、子供を産んでくれるお母さんや父さんが悩みなく安心して子供を生み、育てられるような社会を作ってほしいです。税金の使い道を変えることにより日本国民全員の同意が得られ、そして、不平等な人間関係もなくなると思っています。

私は、大人になったらしっかり仕事につき、ちゃんと税金が払える大人になりたいです。そして、この日本という国を子供たちの笑顔であふれる国にしたいです。

「幸せの国、日本」と呼ばれるような国になってほしいと思います。

静岡市の税金の使い道の内訳では、教育に使っている税金の割合は約14%で

す。それに比べて、スウェーデンのストックホルム市では44%、半分近く教育に税金が使われています。私はこの結果を見てとても驚きました。スウェーデンが「幸せの国」と呼ばれている理由が分かった気がします。

スウェーデンの消費税は25%だそうです。日本は今、10%で8%から10%に変わるとき、たくさん批判がありました。ですが、税金の使い道を変えることにより、先の未来を支えていく私たちや、そ

民生委員・児童委員 主任児童委員が決まりました

民生委員、児童委員の一斉改選が12月1日に行われ、26人の民生委員児童委員と2人の主任児童委員が選任されました。

☎ 福祉介護課 ☎ 36-3232 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 34-1286

各地区の担当

担当地区	委員氏名	担当地区	委員氏名
浜道東	松 本 純	見高浜西	島 崎 公 子
浜道西	鈴 木 大二郎	長 野	飯 田 とし江
笹原下	加 藤 祐 子	見高入谷	土 屋 禮 子
笹原上	宮 崎 玲 子	梨 本	安 藤 強
田 中	松 井 ひとみ	泉奥原	田 嶋 光 紀
沢 田	織 田 孝 子	川 横	相 馬 和 男
逆 川	中 村 佳 代	大 鍋	平 川 袈裟男
上 峰	杉 井 清	小 鍋	平 川 マロミ
下峰道東	柴 崎 初 枝	湯ヶ野	長 田 みつ江
下峰道西	菊 池 利 定	下佐ヶ野	平 川 喜 文
奥谷津	山 下 成 甫	上佐ヶ野・天川	古 山 茂 樹
下谷津	長 岡 倫 昭	筏場・大堰	長 谷 隆 行
縄 地	加 藤 光 昭	主任児童委員	稲 本 温 代
見高浜東	村 松 弘 康	主任児童委員	増 田 真智子



岸町長から委嘱書を受け取る委員のみなさん

民生委員・児童委員とは

地域住民の一人として、地域福祉を担う無報酬の「地方公務員」です。地域のよき「相談相手」、専門機関の「つなぎ役」として、誰もが住みよい福祉のまちづくりを推進しています。

主任児童委員とは

子どもや子育てに関する支援を「専門に担当」する民生委員・児童委員です。

守秘義務があり、秘密は守られます

民生委員・児童委員には「守秘義務」があり、個人情報やプライバシーに配慮した支援活動を行っています。安心してご相談ください。

交通安全協会協力事業所

町交通安全協会では、交通事故防止と交通安全意識の普及を図るため、さまざまな活動を行っています。令和4年度は町内29事業所に協力金をいただきました。

☎ 防災課 ☎ 34-1112

事業所一覧		
東海建設(株)	黒田事務所	(有)東海モーターサービス給油部
さくら建設(株)	北川漁協谷津漁場	菖蒲沢ガソリンスタンド
(有)寺林工務店	丸山園	黒田自動車
(株)大塩組	(株)オレンヂセンター	(有)クワハラ
(有)椎本左官	セブンイレブン河津駅前店	(有)二千翔
(株)黒田板金工業	セブンイレブン河津下佐ヶ野店	丸昇建機販売
(株)天城カントリー工房	マックスバリュエクスプレス河津店	ギアオート
(株)杉山測量設計事務所	河津商事(有)	河津温泉旅館組合
天城生コン(株)	(有)正木石油商会	iZoo
(株)宮崎商会	(有)野田石油	

いただいた協力金は、交通安全運動、広報活動、表彰、啓発物、交通教室などの活動に活用させていただきます。

まちの 出来事

チームの思いをタスキに

第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会

県内35市町が参加した第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会が12月3日、静岡市内で行われ、小学生から40代の男女12人の選手が静岡県庁から草薙陸上競技場までの42.195kmを走りタスキをつなぎました。

河津町選手団の記録は2時間33分21秒で町の部9位でした。昨年より2分06秒タイムを縮め「敢闘賞」を受賞しました。また、1,500mトラック競技には、小学生男子1人が参加しました。町民やチームの思いを胸に、力いっぱい走り抜けました。



- 1_ 町代表選手団【出場選手】1区 酒井涼帆 2区 吉森温究 3区 酒井聖夜 4区 酒井鈴奈
5区 菊地祐明 6区 鳥澤祐一 7区 島田隼弥 8区 金指星来 9区 西村渚 10区 中谷桐子
11区 稲葉昊希 12区 鈴木丈太 1,500m 堀江陽太
2_ 静岡市内を力走する鈴木丈太選手
3_ 県庁前を一齐にスタートし走り出す選手たち (写真提供 静岡新聞社)

思い思いの飾りつけ楽しむ

かわづ花の会主催 クリスマスの寄せ植え講習

かわづ花の会クリスマスの寄せ植え講習が12月6日、河津バガテル公園で行われ、花の会会員など町民46人が参加しました。ふじのくに花の都しずおかアドバイザーの進士圭二さん（下田園芸センター）を講師に迎え、クリスマスや正月に向けた花の寄せ植えを作りました。参加者はシクラメンやパンジー、葉ボタンなどを用いて思い思いの飾りつけを楽しみました。



講師に寄せ植えのコツを教わる参加者

大きなきねを力いっぱい振るう児童



大きなきねを「よいしょ！」

西小5年生総合学習 餅つき体験

河津町立西小学校5年生が11月14日、餅つきを行いました。総合学習として飯田重久さん＝上佐ケ野＝の協力のもと田植えから稲刈り、脱穀などに取り組んできました。児童たちは大きなきねを「よいしょ！」という掛け声に合わせて力いっぱい振っていました。つきあがった餅はあんこ、きな粉、大根おろしなどで味わったほか、全校児童や地域の人にも配られました。

軽トラやテントでにぎわう

第37回河津寄って軽トラ市とテント市

河津寄って軽トラ市とテント市が12月11日、笹原姫宮通りで行われました。34台の軽自動車と愛知県新城市や長野県山形村のテントなどが並びました。建設業の広場とんとんコーナーでは、スタッフの手ほどきを受けながら、木の小物入れ作りを楽しむ子どもがたくさんいました。このほか介護家族の会や民生児童委員、人権擁護委員による啓発活動も行われました。



スタッフの手ほどきをうけながら金づちでくぎを打つ子ども

オペレッタ「ジャックとまめのき」で役になりきる園児たち



役になりきって歌って踊る

さくら幼稚園お楽しみ発表会

さくら幼稚園のお楽しみ発表会が12月9日、さくら幼稚園遊戯室で行われました。年少・年中・年長の園児らがお遊戯やオペレッタ、劇など練習の成果を披露しました。年中園児のオペレッタ「ジャックとまめのき」では、役になりきって歌って踊るかわいらしい姿が見られました。一生懸命に演技する園児らに保護者からは笑顔で大きな拍手が送られました。

Topics 地域防災訓練



▲人形を使って AED の操作を学ぶ親子

災害時に備えて訓練実施

地域防災訓練

大規模地震を想定した、地域防災訓練が12月4日、町内全域で行われ、町民2084人が参加しました。各自自主防災組織で避難誘導や初期消火などの訓練が実施されました。

沢田地区では陸上自衛隊による応急救護訓練が行われ、AEDの使用方法や、骨折をした際の固定方法などを学びました。筏場地区では看護協会による応急救護訓練が行われ、ビニール袋と新聞紙など身近なものを使ってできる救護方法を学び、防災意識を高めました。



▲三角巾を使って固定方法を教わる中学生



▲心臓マッサージの方法を熱心に聴く参加者



▲新聞紙を使った救護方法を学ぶ参加者（筏場）



空手の型を練習する湧士さん

MY 78 DREAM



夢は空手の世界チャンピオン

長谷川 湧士さん

はせがわ ゆうと
笹原
南小学校6年

多くの将来の夢は、空手の世界チャンピオンになることです。

小さい頃、力が弱かったのでもっと強くなりたいと思って始めたことがきっかけです。また、空手がオリンピックの種目になったことを知って、金メダルをとってみたいと思いました。

空手は組み手と型があります。組み手は、相手に当てることでできません。蹴りも止めます。ぼくは、いつも、相手を傷つけてしまったらどうしよう、あたってしまったらどうしようと思ってしまいます。

ぼくは、型が好きです。それは、決まるとかつこいいからです。先輩や、大会で会った人の型を決めた姿がかつこよくて、今でも忘れられます。

そのために今きたえていることは、集中することです。型を決める時には気合いを入れます。声を出さなければいけないところで、しっかりと出し、型を決めます。

型の中でも足を蹴り上げるときは必死です。体が硬いほくにとつては、とても大変ですが、かつこよく決められるように頑張っています。

そして、一つ一つの大会で勝つことを目標に、頑張ります。



令和5年2月26日投開票

上河津財産区議会議員選挙

任期満了に伴う、河津町上河津財産区議会議員選挙を次のとおり行います。

■立候補予定者説明会

1月31日(火) 13時30分～
役場 第2会議室

■候補者届出書類事前審査

2月14日(火) 9時～11時
役場 第1会議室

■立候補届出受付

2月21日(火) 8時30分～17時
役場 第1会議室

■投票・開票

2月26日(日)
投票 7時～18時
開票 19時～

■被選挙権・選挙権の要件

令和4年12月20日確定の選挙人名簿に登録された、次の要件に該当する人

《被選挙権》

選挙権を有する満25歳以上の人

《選挙権》

18歳以上で、財産区の区域内に
2年以上住所を有する人



図 選挙管理委員会 ☎34-1913

1

図書館カレンダー
January 2023

1 SUN 休館日 (～3日)

2 MON

3 TUE

4 WED

5 THU

6 FRI

7 SAT

8 SUN

9 MON 休館日 (成人の日)

10 TUE 休館日 (振替休日)

11 WED 時間のはこぶね

12 THU はらべこあおむしの会

13 FRI

14 SAT

15 SUN

16 MON 休館日

17 TUE

18 WED 時間のはこぶね

19 THU はらべこあおむしの会

20 FRI

21 SAT 幼児のおはなし会

22 SUN

23 MON 休館日

24 TUE

25 WED 時間のはこぶね

26 THU はらべこあおむしの会 / ブックスタート13時～

27 FRI

28 SAT

29 SUN

30 MON 休館日

31 TUE 休館日 (館内整理)

おはなし会

◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜15:50～16:20)

◆乳幼児向け…はらべこあおむしの会 (毎週木曜)

0～2歳児向け 10:10～10:30

2・3歳児向け 10:40～11:00

◆幼児向け…幼児のおはなし会 (第3土曜10:00～10:30)

町立文化の家

図書館だより

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>

〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで

〈休館日〉 月曜・祝日・月末日

町立文化の家図書館 ☎34-1115

No.237



★図書館日記★「第13回文化の家読書会」12/10・17

元下田高校校長の原田正己先生を講師に迎え、読書会を行いました。今年は川端康成没後50年にちなみ、テーマを「現地伊豆で『伊豆の踊子』を読み直す」としました。

川端康成の人生や、伊豆の旅をした大正7年当時の物価や識字率などの社会状況を踏まえた詳しい解説で、小説の世界がより具体的に感じられる内容となりました。



▲第1回で紹介された本



▲原田先生の解説を熱心に聞く参加者



▲冒頭のあいさつでは館長が河津で見つかった川端康成の手紙の写しを紹介

2023 若い人に贈る読書のすすめ

今年も読書推進運動協議会選出の、「若い人に贈る読書のすすめ」リストに掲載の本をそろえました。

図書館利用者が選ぶ一冊
鈴木 明日佳さん (笹原・10代)

「ツナグ」
(辻村深月著 新潮社)

この本は、一生に一度だけ死者との再会を叶えてくれるという「使者」の話です。心の支えだったアイドルに会いたい女性や、失踪した婚約者を待ち続ける会社員など、さまざまな人が「使者」を介して死者と再会します。

私は特に、失踪した婚約者を待ち続ける会社員の話が好きです。大切な人をずっと信じ続け、再会したときに伝えた思いにとても心を動かされました。もしも一生に一度死者に会えるとしたら、あなたが会いたいのは誰ですか。



ツナグ

200字のスケッチ vol.21

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書名 (一般書)	著者名	出版社	書名 (児童書)	著者名	出版社
兄弟姉妹の心理学	根本 裕幸 / 著	WAVE出版	天気ふしぎえほん	斉田季実治 / 監修	PHP研究所
世界の幻想的な風景	MdN編集部 / 著	エムティエヌコーポレーション	おぼえようバレーボールのルール	小柴 滋 / 著	ベースボール・マガジン社
おばあめしーおばあと孫の、オモロイ関係ー	大迫和信&おばあ / 著	清流出版	サイコーの通知表	工藤 純子 / 著	講談社
親子の「どうしても起きられない」をなくす本	木田哲生・三池輝久 / 著	イースト・プレス	世界のあいさつことば学	稲葉 成勝 / 著	今人舎
犬を盗む	佐藤 青南 / 著	実業之日本社	川まつりの夜	岩城 範枝 / 作	フレーベル館

かわづで子育て

かわいく

■育児相談

と き 2月7日(火)
10時～11時30分

ところ 保健福祉センター
ふれあいホール

対象者 子育て中の保護者

内 容 身体測定、離乳食や子どもの
食事に関する相談、育児相談、
歯科相談

持ち物 母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付

と き 1月16日(月)、2月6日(月)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

持ち物 ・妊娠届出書(病院で配付さ
れた場合は持参)
・個人番号カードまたは通知
カード
・身元の確認ができるもの
(写真付きでない場合は2種
類持参)
・印鑑

※かわづっこひろば今月のイベント※

■くれよんクラブ「積み木遊び」

と き 1月15日(日)
10時30分～

■1月生まれお誕生会

と き 1月30日(月)
10時40分～

場 かわづっこひろば

☎36-3176

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます

☎0120-560-655(年中無休)

今月のテーマ

食推おすすめ レシピ

健康増進課 ☎34-1937

白菜とサバ缶のかんたん煮

〈提供〉河津町健康づくり食生活推進協議会

旬の白菜を使用した時短でできる栄養豊富なレシピです。白菜が甘くまろやかでサバ缶との相性も抜群です。生姜の風味でさらに食欲をそそられます。白菜を1人200g使いますが、煮浸しにすれば食べやすくなります。また、風邪予防にもなる体にやさしい野菜です。

サバ缶は、骨や缶汁も含めて丸ごと食べられ、たんぱく質やカルシウム、ビタミンB群などが多く栄養価の高い食品です。また、家にある野菜と料理したり、買い置きしたりすることもできるので、災害時の備蓄食品にも適しています。さまざまな活用をできる万能食品です。今日のごはんに、ぜひ、お試しください。

●材料(4人分)

サバ缶(水煮)……………2缶(280g)
白菜……………1/3個(800g)
しょうが……………2かけ(20g)
酒……………大さじ2
みりん……………大さじ2
砂糖……………小さじ2
しょうゆ……………大さじ1
水……………100ml



A

1人分栄養量
エネルギー 224kcal
たんぱく質 21.8g
脂 質 10.5g
食塩相当量 1.3g

●作り方

- ①白菜は3cm幅に切る。しょうがはせん切りにする。
- ②フライパンに白菜、しょうが、Aの調味料、サバ缶を缶汁ごと入れる。中火で熱し、煮立ったらふたをして白菜がやわらかくなるまで弱火で10分ほど煮る。

同時流行を防ぐため

この冬はワクチン接種・ 抗原検査キット・解熱鎮 痛薬の準備を

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひつ迫する可能性があります。

感染拡大を防ぐためにも、一人ひとりが「うつらない」、「うつさない」対策をとることが必要です。

場 健康増進課 ☎34-1937

感染が拡大する前のワクチン接種をご検討ください

▷新型コロナワクチン

▷インフルエンザワクチン

65歳以上、小学生以下、基礎疾患をお持ちの人は、早めに接種をお願いします。
3歳未満は費用の一部を県が助成します。

発熱などの体調不良時にそなえて、早めに準備しておきましょう

▷解熱鎮痛薬 ▷生活必需品(体温計、日持ちする食料(5～7日分)など)

▷新型コロナ抗原定性検査キット

もしものとき、あわてないように電話相談窓口などを確認しておきましょう

▷まずは、自身のかかりつけ医療機関の連絡先

▷かかりつけ医がない場合

静岡県発熱等受診相談センター ☎050-5371-0561(県内共通)

静岡こども救急電話相談 #8000(救急車利用マニュアル)

教育委員会で保管し活用

河津町浜 名主の古文書寄贈



▲加藤清志さんの遺影を手に話す妻の澄子さん（右）

町では11月25日今年8月に亡くなられた伊東市の郷土史家加藤清志さんのご家族から、河津町浜（旧河津郷浜村）で江戸時代に名主を務めた実家の加藤利衛門家に伝わる古文書504点と解説文、写真データを収めたDVDなどを寄贈いただきました。

石材商だった加藤家が皇居に使われた沢田石を切り出したことなどが書かれた文書など、今後の町史編纂に役立つ貴重な史料として注目されています。妻の澄子さんは、「郷里の文化財として、公共機関に寄贈して保存と活用を図ってほしい」と遺志を伝えられました。

静岡県知事功労表彰
河津町健康づくり食生活推進協議会が受賞報告

▲稲葉富士子役員（左） 加納穂澄会長（央） 島崎公子副会長（右）

多年にわたり、地域貢献に尽力された人や団体を表彰する令和4年度県知事功労表彰を受賞した河津町健康づくり食生活推進協議会の加納穂澄会長ら役員が12月2日、岸重宏町長へ受賞報告を行いました。

同会では町民向けに「減塩・野菜摂取増加・カルシウム摂取」を中心に普及啓発活動をしており加納会長は、「これからも町民の健康のために力を尽くしたい」と意気込みを述べました。（同協議会は1997年設立25年間にわたり町民の健康維持、増進に貢献）

伊豆縦貫自動車道

河津町都市計画審議会が答申



▲答申書を提出する稲葉四郎委員長

河津町都市計画審議会は、町内の伊豆縦貫自動車道を都市計画道路として追加する旨、町から諮問された原案を審議し、適当と認める答申書を11月21日、稲葉四郎会長より提出されました。「湧水等の地下資源については、農業資源としての利用も適正な対応を求める。」と意見を付し、「縦貫道は沼津から下田を結ぶ生活に役立つ道路と認識し、完成を願う」と期待を述べました。

観光庁「ワーケーション推進事業」モデル実証事業

河津町の課題発掘！ 企業モニターツアー開催



▲マッチング企業：シスココンサルティング株式会社

町では11月23日から観光庁のワーケーション推進事業モデル実証実験に採択されたモニターツアーを開始しました。この事業は、河津町第5次総合計画に掲げる、関係人口の創出を狙い、外部からの目線で河津町の地域課題を発掘し、今後の町政に反映することを目的としています。令和5年1月まで全3回行い、1回あたり3泊4日のワーケーション体験を通じて、まずは河津町を知ってもらうところからはじめ、今後の地域活性化へ繋げていきたいと期待します。

今月の納税

後期高齢者医療保険料6期
1月31日(火)が納期です。

☎健康増進課 ☎34-1937

国民健康保険税7期、町県民税4期
1月31日(火)が納期です。

☎町民生活課 ☎34-1928

マチイロ
広報かわづ配信中



相続登記はお済みですか

司法書士や土地家屋調査士による無料相談会を行います。(予約不要)

と き 2月4日(土) 9時~12時

ところ 下田市民文化会館小会議室

内 容 相続/遺言/遺産分割など

☎ 県司法書士会 下田支部

☎52-1710

県土地家屋調査士会 下田支部

☎22-8585

福祉の就職相談会

福祉の仕事に関するミニセミナーや採用担当者との相談会を行います。参加費は無料です。

と き 2月26日(日)

ところ グランシップ

参 加 オンラインまたは会場参加

☎ 県社会福祉人材センター

☎054-271-2110

お知らせ

伊豆農業研究センター公開デー

伊豆農業研究センターでは日頃の試験研究成果を広く県民の皆さまにお知らせするため、公開デーを開催します。

と き 2月4日(土)

9時30分~15時

ところ 伊豆農業研究センター

東伊豆町稲取3012

内 容 研究施設(温室、ほ場)公開
試験研究新技術展示

柑橘類新品種の試食

※試食は事前予約制(10時~13時30分まで。30分毎最大15人で開催) 1月20日(金)までにメールまたはFAXでお申し込みください。

※農産物の販売は行いません。

※詳細はホームページ

(www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-840) をご覧ください。

☎ 伊豆農業研究センター

☎0557-95-2341

FAX0557-95-0533

E-mail agriizu@pref.shizuoka.lg.jp

生ごみ処理機購入補助金

ごみ減量化対策として家庭から出る生ごみを処理する「生ごみ堆肥化処理機(コンポスト)」を購入する人には、補助金を支給します。

対 象 町民で1世帯2基まで

補助金 購入金額の1/2とし、補助限度額は20,000円

機 種 一般的な屋外用のほか、室内用の電気式も対象

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

1月10日は110番の日

110番は、事件・事故などの緊急時のためのものです。緊急性のない相談や照会などは警察署や交番、または#9110にお問い合わせください。



☎ 下田警察署

☎27-0110

献血にご協力ください

血液は人工的には作れず長期保存ができません。(赤血球製剤は採血後21日、血小板製剤は採血後4日が期限)医療に必要な安全性の高い血液を確保するため、ご協力をお願いします。

と き 1月26日(木)

10時~11時30分、

12時45分~16時

ところ 保健福祉センター

内 容 400ml献血、200ml献血

※当日の体調や服用中の薬によって、献血をご遠慮いただく場合があります。お薬手帳など薬剤名が分かるものをお持ちください。

☎ 静岡県赤十字献血センター

☎055-924-6611

猫の不妊去勢手術費補助金

猫を屋外で飼うことは近隣への迷惑だけでなく猫にも危険がおよびます。不幸な子猫を生まないためにも、オスもメスも手術を受けさせましょう。

対 象 町内に住所を有する人で飼い猫、または町内に生息する飼い主のいない猫に手術及び耳カットを受けさせる人、

※町税等の滞納がない人(同一世帯に属する人を含む)、営利目的で飼養していない人

補助金 メス…1匹につき不妊手術及び耳カット費用の1/2以内の額(上限10,000円) オス…1匹につき去勢手術及び耳カット費用の1/2以内の額(上限6,000円)

申 請 手術前に町民生活課まで申請してください

☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

上級救命講習開催

下田消防本部では、応急手当の普及啓発のため上級救命講習(8時間)を開催します。受講料は無料です。

と き 2月26日(日)

8時30分~17時30分

ところ 下田消防庁舎3階防災対策室

申 込 2月12日(日) 9時~

定 員 先着20人

対 象 下田消防本部管内に在住又は在勤の人

受 付 下田消防庁舎又は西伊豆消防庁舎

※受講の申し込みは、本人が直接お越しください。

内 容 心肺蘇生法(成人・小児・乳児新生児対象)、AED 使用法、手当の要領・搬送法、傷病者管理

その他 講習終了時に効果測定を実施します。プログラムは下田消防本部のホームページで確認できます。

☎ 下田消防署救急係 ☎22-1804

ひとの動き

戸籍だより

(11月1日～30日届出)

相 談

身近なこと生活相談へ

と き 2月1日(水) 10時～15時
ところ 役場 ふれあいホール
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政相談

と き 2月1日(水) 10時～15時
ところ 役場 ふれあいホール



▲人権週間街頭啓発
(12/11河津寄って軽トラ市とテント市)
図 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。事前に予約してください。

と き 2月9日(木)
9時～12時、13時～14時
ところ 下田市役所(要予約)
図 下田市役所市民保健課 ☎22-3922

と き 2月16日(木)
9時～12時、13時～14時
ところ 東伊豆町役場(要予約)
図 東伊豆町役場健康づくり課 ☎0557-95-6304



介護・法律相談

と き 1月18日(水)
介護相談 10時～12時
法律相談 13時～15時
ところ 子育て支援センター
応接相談室・多目的室
法律相談は事前に予約してください。
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。

と き 月曜日～金曜日
9時～16時 随時受付
ところ サンシニア河津 相談室
図 サンシニア河津 ☎32-3203

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面の相談、障害のある人たちを雇用する事業主などの相談に応じます。事前に予約してください。

と き 1月17日(火)
13時30分～15時30分
ところ 保健福祉センター
図 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」 ☎22-5715

保育のお仕事フェア

保育士さんの就職を応援するセミナー、採用担当者との個別相談などを行います。事前に申込が必要です。

と き ①1月15日(日)、
②1月21日(土)
13時～16時
ところ ①プラサヴェルデ(沼津市)
②グランシップ(静岡市)
セミナー 講師 おくむら 政佳氏(元アカベラグループ RAGFAIR / 保育士 / 気象予報士) テーマ「自分」と「子ども」の未来をつくる、保育士の働きかた」

図・申込先 しずおか保育士・保育所支援センター
☎054-271-2110

※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(12月1日現在)

人 口	6,754 人	前月比	(-7)
(男)	3,284 人		
(女)	3,470 人		
世帯数	3,309 世帯	前月比	(-2)



調理実習で会員のみなさんと

kawazu-jin

河津人

食推協歴代最年少の会長

加納穂澄さんは、今年の4月から河津町健康づくり食生活推進協議会（食推協）の歴代最年少の会長となりました。

「食育が好きではじめは、河津に移住して郷土料理を教えてもらいたくて健康美人塾に入ったんです」と話す加納さん。塾終了後、誘いもあり食推協に入ったのが今日のきっかけとなりました。河津町では農業、水産業が盛んで食事がどうしても味が濃いものになりがちです。食推協の活動は、この環境を変え、減塩・野菜中心の食生活になってもらいたいという願いを込められています。メニューや料理は、管理栄養士



河津町健康づくり食生活推進協議会 会長

加納 穂澄さん

かのう ほすみ
谷津

北海道生まれ。ご主人の仕事をきっかけに家族で沖縄から河津町へ移住。仕事や、息子と娘の子育てに勤しむ側ら、食推協会長として、21人の会員とともにさまざまな活動を行っている。

さんと連携しながら野菜の切り方1つをとっても「こうしたほうがいいじゃない？」と、毎回探求心旺盛で活気あふれる会員たちで決めています。 「本当にこの会にはお世話になっていきます。子どもの面倒まで見ていただきました。男性会員も増えつつあります。老若男女を問わず入ってもらい、さらに盛り上がり高めていきたいです」と加納さんは話してくれました。 知らない世界に行ける読書が趣味という加納さん。先輩の皆さんに支えられながら、きつと、今後とも幹を大切に、新しい枝を広げていって欲しいと思います。

【取材】鈴木 篤さん（民間広報協力員）

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年を振り返るとトライアスロンなど、コロナ禍で縮小や中止されていたイベントが少しずつ再開し、それらを追って町内を巡った日々でした。

毎回、文章や写真、編集の

難しさが身に沁みながら、多くの方々にお世話になり、なんとかやっていくことができました。本当にありがとうございます。今年もたくさん笑顔を届けられるように努力していきます。本年もよろしくお願いいたします。（C）

姉妹都市 長野県白馬村通信

年末特別警戒・ 年末交通安全運動合同出発式



1日署長の鉄拳さんと5市町のキャラクター

12月15日に、大町市文化会館駐車場にて、大北地域「年末特別警戒・年末交通安全運動合同出発式」が開催されました。

1日警察署長として、大町市出身のお笑い芸人「鉄拳」さん、大北地区5市町村のキャラクターが出席をし、イベントを盛り上げてくれました。